

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

| | |
|----------|-------|
| * 科目 No. | 20101 |
|----------|-------|

| | | | |
|----------------------|---|--------------------|--------------------------|
| 1. 開設大学 | 広島市立大学(全学共通) | 開講場所 (キャンパス・施設) | 広島市立大学講義棟 |
| 2. 科目名 | 創作と人間 | | |
| | 学問分野 | 番 号 | 15 名 称 芸術 (美術、デザイン、音楽など) |
| 3. 担当教員 | 倉内 啓 芸術学部 教授 他 | | |
| 4. 開講学期 | 前期 | | |
| 5. 開講期間 (曜日) 開講時間 | 平成 27 年 4 月 13 日 (月) ~ 平成 27 年 7 月 27 日 (月) 月曜日 13 時 00 分 ~14 時 30 分 | | |
| 個別開講日 | 1 回目 4/13 | 2 回目 4/20 | 3 回目 4/27 |
| | 4 回目 5/11 | 5 回目 5/18 | 6 回目 5/25 |
| | 7 回目 6/1 | 8 回目 6/8 | 9 回目 6/15 |
| | 10 回目 6/22 | 11 回目 6/29 | 12 回目 7/6 |
| | 13 回目 7/13 | 14 回目 7/20 | 15 回目 7/27 |
| 6. 募集定員 | 5 人 (総授業定員 人) | | |
| 7. 科目内容・ 授業計画 | 〔概要〕 美的価値をもった客観的対象を創作する人間の活動及びその所産を一般に「芸術」というが、本講義においては、絵画・彫刻・工芸・デザイン等の各領域で優れた技術と豊富な経験を有する講師(芸術学部教授、等)による創作体験と作品の紹介をとおして創作への姿勢を示し、その多様な芸術観に触れ人間的な創作について考える。 〔講義内容〕(都合により変更の可能性あります) | | |
| | 1 導入・日本画 I | 9 現代表現 | |
| | 2 日本画 II | 10 メディア造形 | |
| | 3 美と芸術 | 11 立体造形 | |
| | 4 油絵 I | 12 視覚造形 | |
| | 5 油絵 II | 13 金属造形 | |
| | 6 油絵 III | 14 漆造形 | |
| | 7 彫刻 I | 15 染織造形・まとめ | |
| | 8 彫刻 II | | |
| 8. 受講料 | 無料 | | |
| 9. 別途負担費用 | (テキスト代・実習料等) なし | | |
| 10. 学習記録 | 交付する | | ○交付しない |
| 11. 科目等履修生 | 受け入れる | | |
| | 単位数 | 単位 | |
| | 受入学年 | 高校 年生以上 (二次募集時 年生) | |
| | 試験・評価 | | |
| | 特記事項 | | |
| 12. 開講条件※1 あり・○ない | ① 最少開講人数 (人) | | |
| | ② 不開講通知日 (7月17日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月18日(土)以降の開講科目は6月末まで) | | |
| 13. その他特記事項 | 受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと | | |
| 14. 開設大学への 交通手段 | http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。 | | |

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。